

令和6年度 優良建設工事施工企業等表彰概要

最優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
土木一式	株式会社南日本運輸建設	92.4	一般道路整備事業 市道本町・矢立線道路改良工事(4-2)	70,623,000円	66

工事概要

施工延長 L=187m、施工面積 A=1522㎡、標準幅員 W=6.00m、暗渠工 L=140m、集水樹工 N=4基、擁壁工 一式

評価された項目

- ・監督職員との密な連絡調整が図られ、非常に協調性にも優れていた。
- ・工事が輻輳する現場であったが他業者と密な連絡調整を図り、工程管理を徹底し、事故やトラブルもなく、円滑に工事を進めていた。
- ・事業に不信感を示す地元住民が多い現場であったが、地元住民に対して、工事着手前から資料を用いて親切丁寧に対応しており、地元のイベントにも協賛するなど、友好的関係を築き、工事が円滑に進むような対策を行い、苦情が一切無く、地元住民から非常に信頼されていた。
- ・課題や問題等が発生した場合は、事前に電話や工事打合簿にて協議および提案を行い、適時適切に対応していた。また、協議箇所の施工完了後には変更数量報告(変更理由、変更数量、変更図面)を行うなど日頃から日常の出来形管理が徹底されていた。
- ・騒音振動対策として、圧砕機を使用するなど、地域環境へも配慮していた。
- ・間知ブロックの代わりに大型ブロック、現場打基礎工の代わりに二次製品を使用することにより、施工性の向上と工期短縮、品質の向上を図っていた。
- ・地域住民の夜間通行のために施工区域の拡幅を行い、通行時の安全を確保した。
- ・管理樹と暗渠排水管(ハウエル管)の接続部にステンレス製の円形型枠を使用することにより、施工性と品質の向上を図っていた

完成写真



優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
土木一式	植村・南日本運輸建設 特定建設工事共同企業体	90.9	道路メンテナンス事業 川内河口大橋耐震補強(P3)工事	369,110,000円	66
工事概要 P3橋脚耐震補強(PCコンファインド工法) 1基					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> ・特殊な海上工事であり、風、波浪等の自然条件の影響が大きな工事であったが、工程に遅延が生じないよう調整され事故及び苦情なく完了した。 ・台船からの作業が主であるが、陸上から足場へ昇降できるように対策を行い、小規模な作業を進め工程調整を図っている。 ・隣接工事と施工の調整及び技術提案を行い、互いに協力し施工を実施していた。 ・海上工事であるため、作業員の安全確保に努め安全対策を徹底した。 ・塩害対策やクラック防止等、品質向上の工夫を行い仕上がりが良い。 ・水中不分離コンクリートの打設について、バルブを2つ使用し品質向上に努めていた。 ・不可視部分の記録に動画を用い、わかりやすい資料作成に努めた。 ・積雪及び凍結の影響により一般車両、歩行者に支障が生じた際に積極的に対応し除雪作業を行った。 ・台船作業時の安定性を確保するため、アンカーを使用しないスパット台船を採用した。また、仮設の足場材にメッシュ材を用い海面の浮力対策を行った。 ・品質向上の対策として、2次コンクリート部の剥離防止とひび割れ防止のために、SAMMシートを使用している。 また、既設橋脚の表面の鉄筋劣化による断面破損対策としてさび止め対策と断面修復を行った。 					
完成写真					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
土木一式	外園・西日本 特定建設工事共同企業体	90.8	道路メンテナンス事業 川内河口大橋耐震補強(P1)工事	255,798,000円	66
工事概要 P1橋脚耐震補強(PCコンファインド工法) 1基					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> ・特殊な海上工事であり、風、波浪等の自然条件の影響が大きな工事であったが、工程に遅延が生じないよう調整され事故及び苦情なく完了した。 ・台船からの作業が主であるが、陸上から足場へ昇降できるように対策を行い、小規模な作業を進め工程調整を図っている。 ・隣接工事と施工の調整及び技術提案を行い互いに協力し、施工を実施していた。 ・海上工事であるため、作業員の安全確保に努め安全対策を徹底した。 ・塩害対策やクラック防止等、品質向上の工夫を行い仕上がりが良い。 ・水中不分離コンクリートの打設について、バルブを2つ使用し品質向上に努めていた。 ・不可視部分の記録に動画を用い、わかりやすい資料となっている。 ・コンクリート打設時に、橋面上にコンクリートポンプ車を配置し打設する計画となっていたが、生コン打設時のポンプ圧力を上げるため、シャッターバルブの近くに定置式コンクリート圧送装置を配置し打設を行うことで品質向上に努めた。結果、打設もスムーズで仕上がりが良い。 ・地元が抱える要望を聞き入れ作業を実施し、地域から感謝されている。 ・2次コンクリート部の剥離防止とひび割れ防止のために、SAMMシートを使用している。 ・コンクリート圧送中に中継ポンプを設置、汚濁防止フェンスの設置形状の工夫など、施工に関する工夫を行っている。 					
完成写真					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
土木一式	有限会社竹内建設	90.5	天辰第二地区土地区画整理事業 区画道路 6-27号道路築造工事(4-15)	29,277,000円	66
工事概要 施工延長 L=66.8m、路体盛土 V=3100m ³ 、路床盛土 V=290m ³ 、人工張芝 A=350m ³ 、ボックスカルバート L=41.6m、集水枡工 N=2 基					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> ・新技術等を利用し、土工及びボックス施工において、細部まで入念に施工が行われており出来栄がよい。 ・女性技術者3名がITツールを使用し、現場管理が行われていた。 ・ICTを活用した施工により出来形管理を実施したことで、作業の効率化が図られ合わせて品質向上にも繋がった。 ・コンクリートの打設において、施工時期に応じた呼び強度を選定し、品質の確保に努めた。 ・路体盛土の法面転圧を、バックホウのキャタピラ(クローラー)転圧により実施した。また、ボックスカルバートの付近を狭小部の転圧可能な小型転圧機で実施する等、きめ細かな施工により堅固な盛土を築造した。 ・集水枡下の盛土材を、自主的にシラスを採用し、集水枡の自重による沈下防止対策を行った。また、次期工事の作業ヤードを考慮し、大型土のうで集水枡周辺の養生を行った。 ・材料検取の際、ピンボールの代わりにNETISに登録された「A-slide」を使用したことにより、従来の作業に比べ、省人化および省力化が図られた。 ・ボックスカルバート内部の目地(連結部)に密着性のある下塗り材と耐水性のある変成シリコンを塗布し、防水処理を施した。このことで、目地からの漏水を防ぎ、工事目的物の品質向上に効果があった。 ・SNSとホームページを活用し、本工事の進捗情報などの広報活動を行った。 ・地域の祭り会場のテント設営や、県道沿いの転落防止対策のロープ設置をボランティアで実施した。 					
完成写真 					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
建築一式	有限会社有川建設	88.5	社会資本整備総合交付金事業 後牟田住宅 3号棟共用部分改善工事	50,188,000円	11
工事概要 共用部分改善工事(鉄筋コンクリート造 4階 16戸)の外壁改修・屋上防水・バルコニー防水工事外 延べ床面積1097.88㎡					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> ・防水仕様変更、駐輪場改修内容変更補協議に対応いただいたが工期延長なく完成した。 ・例年冬季の外壁仕上塗材で、北側浴室小窓等、結露により手直しがあるが工程を前倒して、液だれ等の手直しが無かった。 ・施工管理、品質管理、安全管理においてチェックリストを作成し適切に管理されていた。 ・下請け業者の施工に対し段階的に自主検査を実施し、施工状況の確認を行っており、品質確保に努めていた。 ・下請け業者との引渡りや引受のやり取りが書面で確認でき、適切に現場監理されていた。 ・南面の足場シートを、必要な作業以外は収束するなど入居者に配慮され、入居者からの苦情等なかった。 ・れいめい高校現場見学や、周囲除草作業、隣地樹木の伐採等を行い、地域貢献いただいた。 ・災害防止協議会や新規入場者教育を実施して安全管理に努めていた。 ・工事写真管理について、施工計画書に基づき施工されていることがわかりやすく管理されていた。 					
完成写真 					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
舗装工事	株式会社外園運輸機工	89.3	一般道路整備事業 市道本町・矢立線道路改良舗装工事(4-3)	40,114,000円	33
工事概要 施工延長L=456m、施工面積A=3650㎡、標準幅員W=6.0m、表層工A=3650㎡、防護柵工L=477m					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> ・女性の主任技術者を配置していた。 ・工事が輻輳する現場であったが他業者と連絡調整を図り、事故もなく、円滑に工事を進めていた。 ・発注者からの指示に適時的確に対応していた。 ・使用する測量機器の法定点検とは別に、現場使用前に点検調整を実施し、工事目的物の品質向上を図っていた。 ・寒冷時期の舗装工事であったため、As合材の運搬時の温度低下防止のために、NETIS登録の養生マットを使用し、品質向上を図っていた。 ・毎月実施している社内安全パトロールで、現場の不安全箇所を指摘してもらい、対策を実施することで安全管理の向上を図っていた。 					
完成写真					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
舗装工事	有限会社竹内建設	88.7	市道向田・高城線舗装維持修繕工事	11,650,000円	33
工事概要 施工面積 A=1,360m ² 、施工延長 L=160m、アスファルト舗装工 A=1,360m ² 、区画線工 一式					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> ・当初設計において取付舗装は、再生密粒アスファルト舗装で計画されていたが、現場状況等を確認し本線と同じ改質アスファルトⅡ型により施工を行った。 ・出来形管理及び品質管理は、施工計画書のとおり整理されている。 ・舗装の平坦性が現場試験記録により確認でき仕上がりが良い。 ・施工に伴う器具等(スーパータックゾール)に関する工夫を行い、工事目的物の品質向上に繋がった。 ・舗装等(擦付区間)に関する工夫を行い、工事目的物の品質向上に繋がった。 ・自主的に特殊な材料(アスファルトクラック防止シート)を用いて、工事目的物の品質向上を図った。 ・NETISの「有用な新技術」に登録された技術を活用した照明器具を使用し、夜間作業だったが事故無く目的物を完成させた。 ・現場状況等を確認し横断蓋取替等に関する提案を行い、工事目的物の品質向上に効果があった。 ・交通量が多い路線であったが苦情なく完成に至った。 					
完成写真					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
電気工事	佐藤電機株式会社	89.8	電源立地地域対策補助金事業 川内まごころ文学館空調設備改修工事	98,963,000円	18

工事概要

・既存の氷蓄熱式空調設備の老朽化に伴い、電気空冷ヒートポンプ式空調設備への機器更新を行ったもの
 空冷ヒートポンプ式セントラル空調機 1台、空冷ヒートポンプ式外調機 1台、空冷ヒートポンプ式マルチエアコン 3系統、空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 6台、空調換気扇 9台、電源・制御設備 等

評価された項目

・施設の運用に極力支障が出ないよう、事前の作業エリア設定を行い、施設管理者と十分な協議を行った上で作業に入っている。また、養生についても極力展示物が見えるような養生シートを選定し、養生を行うなど、現場施工条件に応じ細心の配慮をした施工が行われている。
 ・現地調査の結果、2階展示室の空調室内機について、天井内既存設備が支障となり設計とおりの施工が不可能であったが、施設管理者からの要望も確認しながら室内機仕様や配置の変更について提案を行うなど、各種提案を行っており、施工内容を十分検討しながら施工を進めた。
 ・空調機器や盤の取付を行う際のアンカーについて、施工条件や施工方法を十分検討した施工が行われ、写真や施工記録で施工品質が確認できる。
 ・写真管理や、出来形、品質管理記録において、施工内容に応じた細かな管理が行われており、不可視部分の確認や品質について、確認を行うことができる。
 ・整備した設備を運用する為の保守指導案内書について、写真や説明図を入れる等、整備を行った設備の操作方法や保守内容が非常に分かりやすく整理されていた。
 ・保管室については、環境により変質しやすい貴重な書物等が多数保管されており、施設管理者と協議を行い、空調機器の位置の決定、風向及び、温度、湿度設定など施設の目的を考慮した施工がなされている。

完成写真



優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
管工事	有限会社竹内建設	87.5	平佐西小学校特別教室空調設備設置工事	19,843,000円	10

工事概要

空調機器設置 4組、電源改修等工事 一式

評価された項目

・学校施設内での工事であったが、児童生徒や職員等に配慮し安全に作業をしており、事故や苦情等もなく工事完成された。
 ・現地調査や施工時に疑義が生じた箇所について適宜報告、協議を行っていた。
 ・情報共有システムを導入し書類整理等に活用していた。
 ・資機材の搬入や停電作業など学校と調整し、円滑に作業を行っていた。
 ・地域の清掃作業の実施や、一般向けにベンチの設置を行った。
 ・校内敷地の窪みなどに碎石を敷き、段差解消を行った。
 ・SNSを活用し工事の広報活動を行った。
 ・教室内の室内機につながる冷媒配管について、カバーを取り付けることにより、壁面等と調和のとれたものとなっており、また、冷媒配管の吊りボルトについても、壁面と同系色の塩ビパイプを通すなど、細部に渡り配慮された施工がなされている。

完成写真



優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
造園工事	有限会社竹内建設	87.4	防災・安全交付金事業 香田公園施設整備 工事	5,453,000円	5
工事概要 滑り台撤去工1基、滑り台設置工1基、砂場撤去工 1基、張芝工 A=83m2					
評価された項目 ・施工時も利用者が多い公園であったが、施工範囲を仮設ネットで確保し、幼稚園や周辺の施設から騒音・振動の苦情や事故など無く完了した。 ・仮設ネットの点検簿が整理され、部品の締め付けも合いマークにより管理されていた。 ・コンクリート強度について、当初設計18N/mm2から21N/mm2で施工し、埋設される階段コンクリート下部も自主的に塩化物含有量を計測するなど、工事目的物の品質向上に効果があった。 ・遊具の基礎コンクリートに、二次製品を使用し工期の短縮と品質向上に努めていた。 ・遊具設置後の表面復旧方法について、張芝による復旧を提案し施工した。また、下地に表土を利用して、シラスに比べ芝の根付きと生育が良くなるよう、自主的に品質の向上に努めた結果、見栄え(仕上がりが)よく施工できた。 ・女性の現場代理人を配置しており、女性用トイレを設置し現場の働く環境を快適にする工夫を行った。 ・熱中症対策として、休憩時間の設定やスポットクーラー及び扇風機の設置を行った。また、気温管理表を整理し高温時には作業を中断することで作業環境の向上を図った。 ・公園周辺道路の散水清掃や美化活動、周辺景観に配慮した木製の工事看板、SNSやホームページを活用した広報活動、地域の小学校にポケットティッシュの配布による工事期間中の注意喚起を行うなど地域と調和した活動を実施した。					
完成写真					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
水道施設工事	株式会社山之内建設	88.0	県道山田入来線配水管布設替工事	14,857,000円	33
工事概要 管布設工 HPPEφ75 L=289m 仕切弁設置工 φ75 H=800 3基					
評価された項目 ・施工計画書の内容がわかりやすいようまく整理されていた。 ・出来形、品質管理について前回工事での指摘事項について改善されており、数値等が確認しやすい写真管理がされていた。 ・BOXカルパート部の施工に関して鞘管内部にウレタンを施工し道路陥没のリスクをなくすることや、管のオフセットを測量することで工事の品質向上や今後の管理が行いやすい施工がされていた。 ・路床の密度試験を実施し、密度が規格以上あるか確認を行い施工していた。 ・NETISの重機を活用し騒音や環境への対策を講じていた。 ・道路交差点のミラー設置や資材置き場からの出入りにゲートを設置し安全対策を講じていた。 ・通勤時間帯に車両等が多い県道での工事であったが、安全対策を徹底したことにより事故や苦情等も一切なく完了させた。 ・現場代理人等が監督職員との協議や指示に対し真摯な態度で接し施工管理に努めていた。 ・県道と市道の交差点において、工事車両等により不可視になる場所に仮設のカブミラーを設置し、交通事故防止に努めた。 ・県道で舗装状況も悪い現況であったが、路盤密度を自社にて実施し、品質の向上に努めた。 ・設計段階と異なる施工条件に対しても柔軟に対応し、出来形、品質管理ともに規格値をみたしており高品質な施工であった。 ・通行車両や地域からの苦情もなく、スムーズな施工であった。					
完成写真					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
水道施設工事	有限会社鬼塚鉄工所	87.9	市道神岡線配水管布設工事	22,229,000円	33
工事概要 HPPE φ50 L=553.19m、仕切弁φ50 3基、青銅製仕切弁φ25 1基					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> 出来形写真、施工写真(状況)として、計画通りに撮影され、さらに、現場の綺麗に施工仕上げています。 NETIS 登録の転圧機械を使用し土工の品質向上を図っていた。 管端の施工に際し、養生BOXを作成し、端末の汚れなどの防止対策をしていた 管の敷設に際し、中心ずれが生じないようにジグを作成し施工していた。 仕切弁設置に際し、仕切弁の汚れ防止及び沈下対策を講じ、品質向上を図っていた。 主任技術者等、監督職員との協議や現場立会い等全てにおいて、真摯な態度で接しており現場管理に努めていた。 写真管理や現場管理を丁寧に行っていたことが完成図書で確認できた。 地域のリサイクルの手伝いや、八重地区夏祭り前の除草作業に協力し、地元からも喜ばれた。 勾配の急な箇所でありかつ、カーブの多い施工区間であったが、安全管理に努め、地元とも情報共有していたことにより、苦情等一切なかった。 現場管理や完成後の維持管理も考慮した施工をしており、水道管布設工事に対し会社としての努力が感じられた。 既設図面がなく、本管・給水管の接続に苦慮したが、積極的に調査を行っていた。 仕切弁ボックス内への土砂流入防止を工夫しており、維持管理が容易になった。 水圧試験計画や断水計画を作成し、発注者、受注者間の意思疎通や作業員への認識もされており良好な施工ができていた。 					
完成写真 					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
その他工事	有限会社つばさ建設	87.7	県単急傾斜地崩壊対策事業 春日原地区県単急傾斜地崩壊対策工事	15,458,000円	9
工事概要 吹付法砕工 A=184m2、植生機材吹付工 A=103m2、モルタル吹付工 A=42m2、安全施設工 L=21m、ブロック積工 A=25m2					
評価された項目 <ul style="list-style-type: none"> 現場条件に応じて住民の不安解消や負担軽減に繋がる施工手順や施工方法を検討し、品質向上に向けた現場施工に対する姿勢が評価できる。 高所の法面作業であったが、安全対策を十分に行い事故無く完成に至った。 配置技術者が工事目的を把握し、現場条件に沿った施工が行われた。 構造物の取壊し前にウォールソー(切断機)を使用し、工事目的物の品質向上に繋がった。 土工等(法面保護シート)に関する工夫を行い、工事目的物の品質向上に効果があった。 安全を確保するための仮設備等(昇降路)に関する工夫を行った。 法面対策工事にあたり、的確な安全管理及び施工管理を行っており、仕上がりの良い。 積極的な地域貢献及び徹底した工事周知等により、地権者や地域住民と良好な関係を築き苦情無く目的物を完成させた。 					
完成写真 					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
災害復旧工事	福上産業株式会社	90.8	5災第119号普通河川金具川河川災害復旧工事	6,369,000円	19
工事概要 復旧延長L=8m、コンクリートブロック積(河・基有無)A=36㎡、小口止工V=2㎡、張芝(野芝)A=3㎡、大型土嚢工N=6袋、工事用道路L=14m、雑工(石積工)A=19㎡、雑工(張芝)A=2㎡、構造物取壊し(石積)V=2㎡、締切排水工N=1箇所、掛樋工L=17m					
評価された項目 ・着工前測量等により現場を十分把握し、作業ヤードに覆工板を使用するなど現場条件にあった施工を行った。 ・近隣には牛舎等があり生き物に負担をかけないよう早期に完成させる必要があったが、コミュニケーションを十分図りながら、適切な工程管理を行った結果、早期の完成に至った。 ・仮設道路の地権者や地域住民との調整により、スムーズな施工がなされ苦情等なく完成に至った。 ・小口止工に二次製品を使用することにより、施工性の向上と工期短縮が図られ工事目的物の品質向上に効果があった。 ・護岸端部(細部)まで、きめ細かな施工を行い複雑な地形だったが既設護岸との擦り付けが見栄えよく施工されている。 ・ブロック積及び天端コンクリートに差し筋をするなど工事目的物の品質向上に努めた。 ・現場条件により直接大型ダンプでの残土搬出ができず、仮置き場を設置したことにより、土量の寸法(体積)を計測し、正確な処分量把握がなされていた。					
完成写真					
					

優良建設工事施工企業(令和5年度竣工分)

全体対象件数 204

部門	受注者名	成績 評定点	工事名	契約額	部門件数
災害復旧工事	株式会社南日本運輸建設	90.6	5災第120号市道瀬越・長野線道路災害復旧工事	5,256,000円	19
工事概要 復旧延長L=12.0m、ジオテキスタイル敷設A=433.0m ² 、補強盛土V=250.0m ³ 、張りコンクリート工A=18.0m ² 、アスファルト舗装A=49.0m ² 、人工張芝A=80.0m ² 、ガードレール設置工L=12.0m					
評価された項目 ・出来形(測定結果一覧表)管理及び写真管理は、施工計画書のとおり適切にまとめられている。 ・補強土壁(ジオテキスタイル)の施工において、細部まで写真管理されており不可視部分も施工状況が分かりやすく整理されている。 ・植生土のうは、均等に発芽し仕上がりも見栄えがよい。 ・施工に伴う器具等(土のう製作機)に関する工夫を行い、作業効率の向上を図りながら工事目的物の品質向上にも効果があった。 ・土工等(耳芝)に関する工夫を行って、工事目的物の品質向上に効果があった。 ・施工機械等(ロングアーム)に関する工夫を行い、工事目的物の品質向上に繋げた。 ・安全を確保するための仮設物等(昇降路)に関する工夫を行った。 ・現場事務所を現場近くに設置出来なかったため、仮設トイレを1基、追加設置し働く環境を快適にする工夫を行った。 ・大幅な工期短縮がなされ、速やかな交通開放がなされた。 ・地域で実施している見守り活動に協力していた。					
完成写真					
					